

ストップ！児童労働 キャンペーン2014 企画書

ver.2

6月12日は
児童労働反対
世界デー！



児童労働ネットワーク (CL-Net)

Child Labour Network

2014.4.18

1. 主催団体のご紹介



児童労働ネットワーク (CL-Net)

Child Labour Network

児童労働ネットワーク (CL-Net) は、児童労働に問題意識を持ち、日本からこの問題の解決に貢献することを目指すNGO、労働組合などが加盟するネットワークです。2004年9月に設立し、団体正会員22、個人正会員6名、個人協力会員4名で構成されています (2014年3月現在)。

会員団体一覧 (22 団体 / 2014.3 現在)

(特活) アジア日本相互交流センター (ICAN)
(公社) アムネスティ・インターナショナル日本
(特活) ACE
(特活) エファジャパン
(特活) かものはしプロジェクト
(特活) 国際子ども権利センター
国際食品労連日本加盟労組連絡協議会 (IUF-JCC)
(公財) 国際労働財団 (JILAF)
(特活) グッドネーバーズ・ジャパン
グローバル・ヴィレッジ/ピープル・ツリー
情報産業労働組合連合会 (情報労連)

(公社) セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
Save Children Network
(特活) ソルト・パヤタス
(特活) テラ・ルネッサンス
(特活) 日本オーガニックコットン流通機構
日本労働組合総連合会 (連合)
働く子どもの『遺産と伝説』キャンペーン (OLAL)
フード連合
フェアトレード・リソースセンター
(特活) フリー・ザ・チルドレン・ジャパン (FTCJ)
UAゼンセン

1. 主催団体のご紹介

活動内容

(1) 意識啓発、世論喚起

市民を対象とした児童労働についてのイベントやキャンペーン、意識啓発を行い世論を喚起しています。2005年より「児童労働反対世界デー」（6月12日）をまたいだ5月から6月にかけて「ストップ！児童労働 キャンペーン」実施。これまでの動員数がのべ85万人にのぼっています。

(2) 国内外の団体との協働

国内外の団体やネットワークと連携し、児童労働をなくすための目標へ向けた取り組みを促進しています。また会員向けの内部研究会などを開催し、日本国内の関連団体および個人が持つ情報や経験を共有し、理解を促進しています。

(3) 政策提言活動

関係各府省庁の児童労働に関する意識及びコミットメントを高めるために、政策提言活動を行っています。2012年には28万5140筆の署名を集め、内閣府（少子化対策）、外務省、文部科学省、厚生労働省、経済産業省に提出しました。

(4) その他の活動

その他の適宜目的を達成するために必要と思われる活動を行っていきます。

1. 主催団体のご紹介

ストップ！児童労働 キャンペーン

(旧称：児童労働反対世界デー・キャンペーン)

6月12日が「児童労働反対世界デー」に制定（国際労働機関、2002年）されたことを背景に、2006年より児童労働ネットワークが本キャンペーンを開始しました。

2. 活動実績

● 2013年の活動実績

- ・ 児童労働の撤廃を訴える旗を上げ、写真を撮って共有する新企画「ひとはたあげよう」を実施し、児童労働を多くの方へ伝えました。
- ・ ブラジルでの第3回児童労働世界会議（2013.10）で、ILO事務局長へキャンペーン2013の報告をしました。

活動実績一覧

「ひとはたあげよう」 写真枚数／投稿者 ひとはたあげた人／あがった旗 Facebook記事を見た人	463枚／151人 のべ2,212人／1,882本 のべ65,366人
メディア掲載数	13件
賛同イベント 件数／参加者数	23件／3,388名
賛同団体数	46団体
	<ul style="list-style-type: none"> ・ CL-Net会員団体 22 ・ キャンペーン賛同団体 13 ・ キャンペーン協力団体 11



3. ストップ！児童労働 キャンペーン2014について

課題

- 世間で「児童労働」という言葉の認知度が低い。
- 児童労働の問題を知った人が、次にどんな行動を起こせばいいのかがイメージしにくい。
- 日本政府による児童労働撤廃に向けた取り組みが活発でない。

目標

- • 児童労働という言葉を知っている人が増える。
- • 児童労働解決のために市民が行動を起こす。
- • 日本政府による児童労働撤廃に向けた取り組みが強化・促進される。

3. ストップ！児童労働 キャンペーン2014について

概要

- 名称：ストップ！児童労働キャンペーン2014
- 期間：2014年6月1日～7月13日

目的

- 児童労働という言葉を知っている人が増える
- 児童労働解決のために市民が行動を起こす
- 日本政府による児童労働撤廃に向けた取り組みが強化・促進される

活動計画

- 「レッドカードアクション」の実施
- 「ストップ！児童労働30万人署名」の実施
- キャンペーン賛同イベントの開催呼びかけ、共同広報
- 広報活動、世論喚起：ウェブサイトやSNSからの発信、プレスリリース等を通じて

3. ストップ！児童労働 キャンペーン2014について

キャンペーン一覧表：目標、成果、活動、指標

目標：	成果：	活動：	指標：
目標A： 児童労働という言葉を知っている人が増える	児童労働という言葉を知っている人が増えている	①レッドカードアクション ②署名活動 ③ウェブサイト、FB、 ツイッター による広報 ④プレスリリースの発行 ⑤賛同団体の募集、キャンペーン参加・イベント開催の促進	①③ ・Facebook いいね数 2,000いいね (※1,488：3.10時点) ・Facebook リーチ数 70,000名 ・WEBアクセス数 4,000名 ②署名* 30万筆 ④メディア掲載数 15件
目標B： 児童労働解決のために市民が行動を起こす	児童労働解決のために市民（企業や学校も含む）が行動を起こしている	<レッドカードチームが主導>	①レッドカードアクション ※調整中 ①③「児童労働」ツイート数 ※調整中 ②署名* 30万筆 ⑤ ・会員・キャンペーン賛同団体数 35組織 ・賛同イベント件数 30件 ・賛同イベント参加者 4,000名
目標C： 日本政府による児童労働撤廃に向けた取り組みが強化・促進される	政府の政策決定に関わる関係者、及びその関係者に影響を与える文書（ポストMDGs等）の議論において、児童労働問題が重要な課題として認識され、指標等に反映される	①署名活動 ②政府との対話 ③ポストMDGsの議論への参加 ④海外ネットワークとの連携・協調 <政策提言チームが主導>	<サポート指標> ①署名に取り組む組織、個人の数（過去最高をめざす） <実績指標> ③国内のNGO会議や外務省の対話などに参加： ①集まった署名数：ミニマム：22万筆（累計100万を達成）最高（対外的目標）30万筆 ②提出する省庁数： 6省庁 ②省庁提出で面会する相手の地位：大臣1、副大臣2、政務官3 ④英語で署名内容を発信し、海外のNGOのキーパーソン・組織に日本での取り組みを伝える <成果指標> ①日本政府が、ポスト2015開発アジェンダに関わる会合や議論の中で、児童労働について触れる ②統合報告書、OWG報告書に児童労働が入る ③ポスト2015アジェンダに児童労働が入る ④児童労働撤廃に向け、日本の関係者が集う会合が政府により設置される

3. ストップ！児童労働 キャンペーン2014について

特別協力

(株) ディック・ブルーナ・ジャパン

絵本作家のディック・ブルーナさんが
児童労働をする子どもの絵(右)を描かれていたこと
をきっかけに、2013年より「ストップ！児童労働
キャンペーン」のメインキャラクターとして活用させて
いただいています。

「自分ができるジャンルで、世の中の困っている人
たちの力になるのは、人として当たり前のこと。絵
やデザインで貢献できるなら、できる限りの力を尽
くしたいと考えます。」

(「ディック・ブルーナ ぼくのこと、ミッフィーのこと」
2005年、講談社より)



©Mercis by

活動1) レッドカードアクション

★ 「レッドカードアクション」を実施します


- ・国際労働機関(ILO)は、サッカーW杯に合わせて、児童労働の問題をより多くの人へ伝え、「児童労働反対」の意思表示としてレッドカードは掲げるキャンペーンを世界各国で展開しています。



CL-Netはこのキャンペーンに賛同し、“ストップ！児童労働”のレッドカードを掲げることを「レッドカードアクション」として全国に呼びかけます。

活動1) レッドカードアクション


6月12日=ワールドカップ (ブラジル) のキックオフ
= 児童労働反対世界デー

 今年**はサッカー!**


ターゲット

1. サッカー関係者

- ・ サッカーやフットサルをプレーする人 (大人・子ども)
- ・ サポーター、ワールドカップを応援する市民

 サッカーをフックに伝えることで、「児童労働」認知度の底上げを狙う。

2. ストップ! 児童労働 キャンペーン2013参加者

 ディック・ブルーナ氏のイラストで児童労働への関心継続を狙う。

活動1) レッドカードアクション

参加方法

STEP1 レッドカードを入手する

- ・フライヤーを受け取る、又はウェブサイトからダウンロードする

STEP2 レッドカードを掲げる

STEP3 写真を撮る

STEP4 **#STOPCL**をつけて写真をFacebookまたはTwitterにアップし、友達にシェアする



活動2) 署名活動

★署名活動を再開します

●署名活動（2008年～2012年）

2008年に署名活動を開始し、日本政府へ児童労働問題に対する取り組み強化を要請してきました。

(5年間の実績)

- 署名筆数：累計 **783,922筆**
- 提出：毎年、提出先府省庁の政務三役（**大臣、副大臣及び大臣政務官**）への直接提出を果たしました。
- 成果：2012年、各府省庁の現在の児童労働問題に関する取り組み状況について、政府より回答を得ました。

活動2) 署名活動

● 署名活動実績 (2008年～2012年)

	署名筆数	累計	提出先
2008	12,004	12,004	外務省 (小野寺副大臣)
2009	74,396	86,400	外務省 (福山副大臣) 文部科学省 (川端大臣) 厚生労働省 (細川副大臣)
2010	200,036	286,436	外務省 (伴野副大臣) 文部科学省 (笠政務官) 厚生労働省 (小宮山副大臣)
2011	212,346	498,782	外務省 文部科学省 (森副大臣) 厚生労働省 (小宮山副大臣)
2012	285,140	783,922	内閣府 (少子化対策) (小宮山大臣) 外務省 (加藤政務官) 文部科学省 (城井政務官) 厚生労働省 (小宮山大臣) 経済産業省 (柳澤副大臣)



小宮山内閣府特命担当大臣 (少子化対策)及び厚生労働大臣と (2012年)

活動2) 署名活動

●署名活動（2014年）

名称：「ストップ！児童労働 30万人署名」

目標：30万筆

期間：2014.4.26～7.31

提出先：

内閣総理大臣、内閣府大臣、外務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣

要請内容：

1. 地球規模問題の解決を目指し国連で新たにつくる目標の中に、児童労働の撤廃が含まれるよう提言してください
- 2 児童労働撤廃に向け、日本の関係者が集う会合を設置してください

参加方法：

- STEP1 署名用紙をウェブサイトからダウンロードする
- STEP2 署名を集める
- STEP3 郵送又はFAXでキャンペーン事務局へ送る

活動3) キャンペーン賛同イベントの 開催呼びかけ

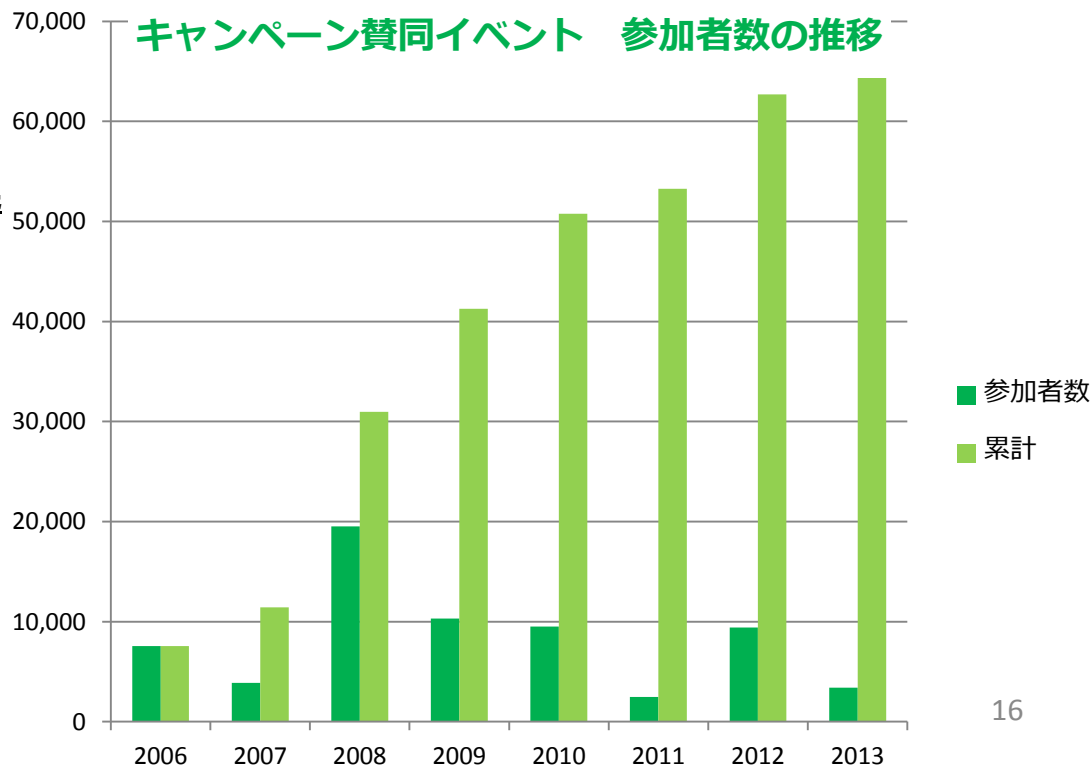
★今年もキャンペーン賛同イベントの開催 を呼びかけます

●キャンペーン賛同イベント実績（2006年～2013年）

CL-Net会員団体及びキャンペーン賛同団体へ、キャンペーン期間中に児童労働関連のイベント開催を呼び掛けてきました。

(8年間の実績)

- ・ イベント実施数： **160件**
- ・ 参加人数： のべ**66,074名**



活動3) キャンペーン賛同イベントの 開催呼びかけ

● キャンペーン賛同イベント（2006年～2013年）

主なイベント内容

- ・ シンポジウム
 - ・ 映画上映会
 - ・ 演劇上演会
 - ・ 写真展
 - ・ チャリティーバザー
 - ・ 学習会
 - ・ 街頭署名活動
 - ・ ウォーク
 - ・ サイクリング
 - ・ フェアトレード・ファッション
ショー
 - ・ アフリカ開発会議(TICAD V)
公式サイドイベント
- 他



活動3) キャンペーン賛同イベントの 開催呼びかけ

●キャンペーン賛同イベント（2014年）

- ・ キャンペーン期間中（6月1日～7月13日）に児童労働に関連するイベントの開催、またイベント内でのレッドカードアクションの実施をぜひお願いいたします。
- ・ CL-Netでは、キャンペーン賛同イベントの広報に協力します（CL-Netウェブサイトに賛同イベント一覧を掲載、Facebookやツイッターでの情報シェア等）
- ・ 賛同イベントを開催される際は、CL-Netウェブサイト内の登録フォーム（下記）より、登録と実施報告をお願いいたします。 <http://cl-net.org/campaign2014/event-form.html>
※締切：5月9日（金）（以降随時受付）
- ・ Facebookでイベントを立てられましたら、FacebookメッセージまたはEメールにて事務局までお知らせください。シェアいたします。

※各団体が主催する児童労働関連のイベントを「キャンペーン賛同イベント」と定義しています。

既に開催を予定されているイベントを、賛同イベントとして登録いただくこともできます。

※2013年は賛同イベントが23件実施され、3,388名が参加しました。

活動4) 広報活動

◆CL-Netウェブサイト www.cl-net.org/

- ・キャンペーン概要やイベント・レッドカードアクション・署名情報等を掲載します。
- ・キャンペーンバナーをご活用いただけます。

バナーからの
リンクを
お願いします！

いいね！&シェア
をお願いします！

◆Facebook www.facebook.com/stopCL/

◆Twitter @CLNET #STOPCL

- ・情報発信及びレッドカードアクションは、FacebookとTwitterを中心に行います
- ・キャンペーンおよび児童労働の情報を発信します。

フォロー&
リツイート
をお願いします！

キャンペーンご参加・ご協力の お願い（まとめ）

① 「レッドカードアクション」の推進・ご参加

「ストップ！児童労働」レッドカード掲示へのご参加、参加呼びかけをお願いいたします。

② 「署名活動」のご協力

30万人を目指した署名活動にご協力をお願いいたします。

③ 「キャンペーン賛同イベント」の開催

児童労働に関連するイベントの開催、またイベント内でのレッドカードの実施をぜひお願いいたします。

④ 「広報」のご協力

キャンペーンへの参加呼びかけ（フライヤーの配布、ウェブバナーの掲示、SNSでのシェア・リツイート、メルマガでのご紹介等）をお願いいたします。

4. 参加枠組・手続き等

参加枠組み

	期待される役割	意思表示・参加手続き、報告	特典	賛同金額
児童労働ネットワーク会員 団体・個人	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンペーン活動全体の推進（レッドカードアクション、署名活動、キャンペーン賛同イベント開催、広報活動） ・うち運営委員*がキャンペーン企画・運営を担う 	<ul style="list-style-type: none"> ・賛同金の納入（任意） ・賛同イベントを開催する場合は、イベント申込及び報告（いずれもWebフォームより） 	<ul style="list-style-type: none"> ・WEBへ団体名掲載（団体HPへリンク） ・貴団体主催賛同イベントの広報協力 ・フライヤー配布（優先） 	任意で下記金額をキャンペーン運営費として納入する。
キャンペーン賛同団体・個人		<ul style="list-style-type: none"> ・賛同申込(Webフォームより) ・賛同金の納入（必須） ・賛同イベントを開催する場合は、イベント申込及び報告（いずれもWebフォームより） 		非営利団体 ー□5,000円 企業 ー□10,000円 個人 ー□2,000円
キャンペーン協力団体	<ul style="list-style-type: none"> ・「レッドカードアクション」または署名活動を組織単位で推進または実施する 	<ul style="list-style-type: none"> ・協力申込（Webフォームより） ※CL-NET側からの依頼により実施するケースも想定 	<ul style="list-style-type: none"> ・WEBへ団体名掲載 ・フライヤー配布 	年間活動予算が <u>300万円以下</u> の組織は上記賛同金の免除が可能

*CL-Net運営委員の所属団体：(公社)アムネスティ・インターナショナル日本、(特活)ACE、(特活)かものはしプロジェクト、(特活)グッドネーバース・ジャパン、IUF-JCC、フェアトレード・リソースセンター、(特活)フリー・ザ・チルドレン・ジャパン、連合

4. 参加枠組・手続き等

会員団体・賛同団体・協力団体のメリット

1. キャンペーンへの参加を通じて、ストップ！児童労働の意思表示ができます。
2. 児童労働関連の情報入手や、関連組織とのつながり構築ができます。
3. CL-Netのウェブサイトやキャンペーン報告書で貴団体名をご紹介します。
4. キャンペーンフライヤー（兼レッドカードアクションツール）を無料で配布します。（数量に上限あり）

会員団体・賛同団体限定のメリット

1. CL-Netのウェブサイトに掲載する貴団体名に団体HPへのリンクを貼ります。
2. 貴団体主催のキャンペーン賛同イベントを広報します。
 - ：CL-Netウェブサイトへの掲載
 - ：Facebook、Twitterでの情報シェア 等
3. キャンペーンフライヤーを優先的にご提供します。

4. 参加枠組・手続き等

＜賛同団体・協力団体向け＞参加手続きについて

Step1

CL-Netウェブサイト内の賛同・協力申込フォームからお申込みください

＜URL＞ <http://cl-net.org/campaign2014/form.html>

※締切：5月9日（金）

Step2（賛同団体のみ）

キャンペーン賛同金のご納入をお願いいたします

（一口以上何口でもご協力いただけます）

《納入金額》 非営利団体（一口）： 5,000円
 企業（一口） ： 10,000円
 個人（一口） ： 2,000円

《振込先》

【郵便振替口座】 00160-8-685281 口座名義：児童労働ネットワーク（CL-Net）

【銀行口座】 三菱東京UFJ銀行 上野支店 普通口座 5413699
 口座名義：児童労働ネットワーク（CL-Net）

※郵便・銀行共に、可能でしたら通信欄に「ストップ！児童労働キャンペーン2014 賛同金」と明記してください。

※お振込み後、振込日時を事務局にご連絡ください。

4. 参加枠組・手続き等

スケジュール（予定）

4・5月 準備・拡散期間

- ・賛同・参加呼びかけ<CL-Net>
- ・賛同申込／イベント申請<会員・賛同団体>
- ・レッドカードアクション協力依頼・情報拡散
- ・キャンペーン情報順次公開（Web, facebook等）

4月15日(火) 「ストップ！児童労働 30万人署名」開始

4月18日(金) ウェブサイト公開開始（一部）

5月13日(火) CL-Netウェブサイト：キャンペーン情報完全公開、
フライヤー・ポスター配布開始

27日(火) キャンペーンキックオフイベント（調整中）

6月 キャンペーン期間

～7月13日

- ・レッドカードアクション実施
- ・キャンペーン賛同イベント開催
- ・集中情報発信

6月1日(日) 「ストップ！児童労働 キャンペーン2014」開始

7月 報告期間

7月13日(日) 「ストップ！児童労働 キャンペーン2014」終了

7月31日(木) 「ストップ！児童労働 30万人署名」締切

- ・キャンペーン賛同イベント報告
- ・キャンペーン実施報告

お問い合わせ



児童労働ネットワーク (CL-Net)

Child Labour Network

児童労働ネットワーク (CL-Net) 事務局

〒110-0015 東京都台東区東上野1-6-4 あつきビル3階 ACE内

TEL : 03-3835-7555

FAX : 03-3835-7601

Eメール : info@cl-net.org

URL : <http://www.cl-net.org>

担当 : 植木 (うえき) 、 前原 (まえはら)